

山口労働局 職員採用Q&A

山口労働局への就職をお考えの方からのよくある質問に人事担当者や若手職員が答える形式でご紹介します。

労働局ではどのような業務を行っていますか？



仕事のマッチング (職業安定行政)

仕事を探している人と働き手を求めている事業者を結びつけるため、求人の受理、職業相談・職業紹介、失業者への失業給付等の業務を行っています。また、新卒者への支援や障害者雇用の促進なども業務の柱のひとつです。



職業能力の向上 (人材開発行政)

「技術を身に着けたい」、「スキルアップしたい」という方や地域のニーズに対応した訓練メニューを策定し、関係機関と連携して、「働くための学びの場」を提供しています。



労働条件の確保・向上 (労働基準行政)

業務災害・通勤災害に遭った方やその遺族に対する保険給付・労働保険料の徴収、また、長時間労働の抑制、賃金の確実な支払い、不適切な解雇の防止、労働災害の防止などの推進業務を行っています。



働き方改革 (雇用環境・均等行政)

労働問題に関する労働相談、個別労働紛争解決への助言・指導、非正規雇用労働者の待遇改善、ハラスメント対策の推進、女性の活躍推進、ワーク・ライフ・バランスの推進などの業務を行っています。

※ より詳しい内容は、山口労働局HPに各行政のガイダンスブックを掲載していますので、ぜひご覧ください。



労働行政に関する 専門的な知識は必要ですか？

採用される前から何か特別な知識や経験が必要なわけではありません。

必要な知識等は、仕事を始めてから研修や上司・先輩などの指導を受けながら修得していけば大丈夫です。

ただし、労働行政は国民の生活に密着し、国民からの関心も高いため、働くことに関連した事柄に幅広く関心を持ってほしいと思います。

給与等について教えてください

初任給 (R5.12月時点)

労働基準監督官	197,900円 (1級26号俸)
一般職試験 (大卒程度)	196,200円 (1級25号俸)
一般職試験 (高卒程度)	166,600円 (1級5号俸)

※採用前の経歴に応じて加算されることがあります。

期末・勤勉手当 (ボーナス) が6月と12月に支給されます。

通勤手当、住宅手当、扶養手当など、各種手当があります。



残業はありますか？

- ・繁忙期などは残業することがあります。
- ・ハローワークでは、採用や離職が多くなる3月から5月にかけて繁忙期になります。
- ・監督署の場合、特定の時期に繁忙期になることはありませんが、担当する業務の内容・状況によっては残業することがあります。
- ・ちなみに、山口労働局では毎週水曜日はガチ定時退庁日としており、絶対にその日中にやらないといけない仕事がある人を除いて、定時退庁をするようにしています。



人事異動は どのくらいの頻度でありますか？



労働基準監督官の場合

（採用試験：労働基準監督官採用試験）

・ 労働基準監督官として採用された場合、採用後2年間は生活本拠地の労働局（山口労働局で採用された場合は山口労働局）で勤務し、3～4年目に生活本拠地以外の労働局で勤務します。

5年目以降は原則として生活本拠地の労働局で勤務となります。

※ 3～4年目の異動は全国異動です。5年目以降は1～3年の間隔で県内の労働局・労働基準監督署を異動します。

事務官（共通）、事務官（基準）の場合

（採用試験：国家公務員一般職）

・ 採用後は、1～3年の間隔で人事異動があります。

・ 事務官（共通）は山口労働局・山口県内のハローワークを、事務官（基準）は山口労働局・山口県内の労働基準監督署を異動しながら、さまざまな業務を経験します。

事務官を志望する場合、
いつキャリアパス（共通・基準）が決まりますか？

また、キャリアパスを途中で変えることはできますか？



・官庁訪問の際にご希望のキャリアパスを確認します。

希望しないキャリアパスで採用されることはありませんが、どちらのキャリアパスでも良いと回答された場合には、労働局側でキャリアパスを決定することがあります。

・途中でキャリアパスを変えることはできません。

人事交流を希望された場合、別キャリアの経験を積むことが可能ですが、2年という期限が設けられています。

★大切な選択になりますので、官庁訪問のときまでにどちらのキャリアパスを希望するかよく考えておくことをお勧めします。

労働局の中で今の系統を選んだ理由を教えてください。

労働基準監督官

会社の外から働く人の安全を守ることができるのは監督官だけだと思い、仕事の重要性を強く感じました。

また、労働基準監督官は一時的に全国転勤します。行ったことのない土地に住めるという新しい経験ができるということも魅力に感じ労働基準監督官を志望しました。

事務官（共通）

お客様がどのような理由でハローワークに来所されたのかをしっかりと聞いて、その人の希望や状態にあった適切なサービスを提供する。

その結果、お客様に感謝されるという体験は、とても魅力的だと感じたので、ハローワーク中心のキャリアパスを選択しました。

事務官（基準）

山口労働局の業務説明会で、労働基準監督署での労災給付に関する業務の説明があり、その中で「障害認定」という、労働災害で後遺症が残った方に対する、その後遺症の程度を判定する業務の説明を聞きました。

後遺症の程度によって、怪我をされた労働者に補償される金額が変わることから、医師と実際に障害の詳しい内容を話し合いながら決定するという説明を聞いて、とても重要な仕事だと感じ、基準系のキャリアパスを選択しました。





こういったときに仕事にやりがいを感じますか？

- ・職業相談部門で担当していた方が、無事に就職に繋がり、ハローワークの窓口までお礼を言いに行っちゃったときはとても嬉しかったです。
- ・労災の複雑困難事案で、自分が作成した聴取書について上司から「よくできてたよ、頑張ったね」と言われたときです。
- ・中小企業の事業主から相談を受け、法律の内容を丁寧に説明し、事業主の方から「あなたに相談してよかった」と言われたときです。

職場の雰囲気について教えてください



- 雰囲気は良いです。質問を何度しても嫌な顔一つせずにご答えてくれますので、委縮することなく質問ができます。
- 厚生労働省が中心となってワーク・ライフ・バランスを推し進めているので、年次有給休暇を取りやすいです。
年次有給休暇以外にも、男性の育児休業の取得実績も高いです。
- 業務で困難な部分はありませんが、1人で抱え込まず、課・係で一丸となって事案に対応しています。



求める職員像について教えてください

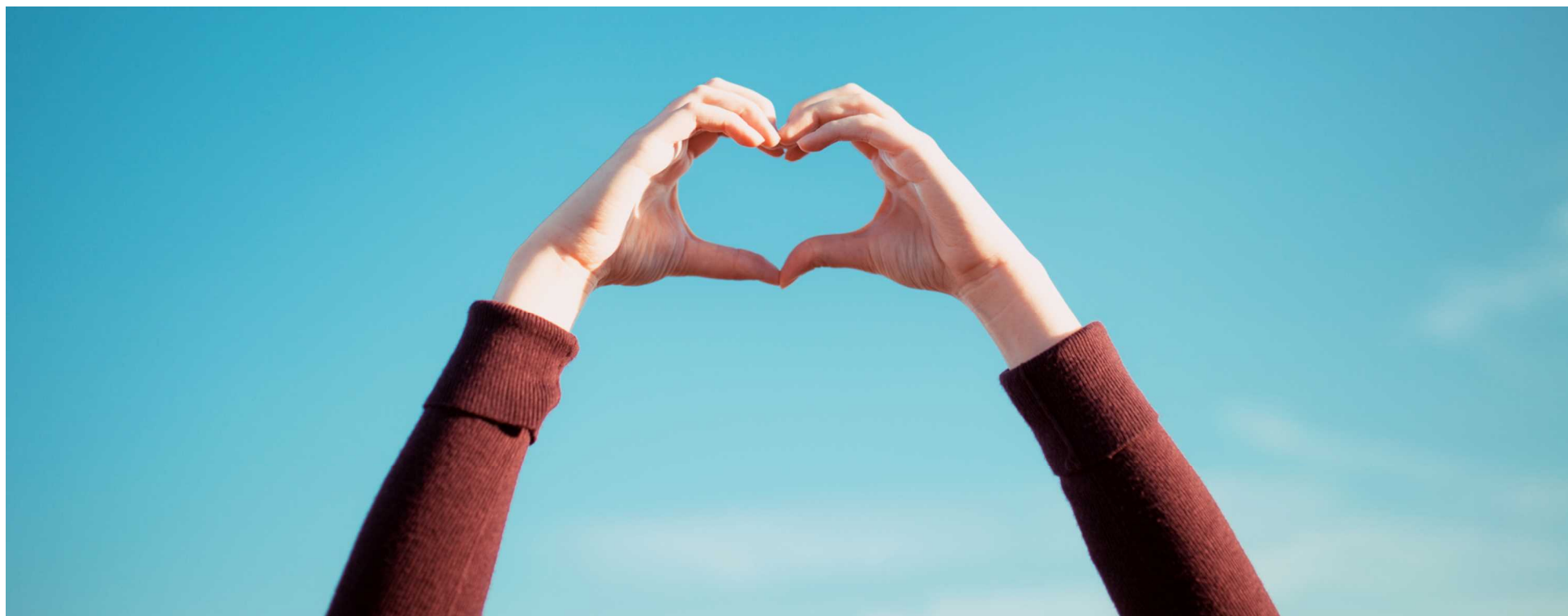
労働基準監督官・事務官（共通／基準）の担当する業務は異なりますが、どの部署でも聴く力（傾聴力）が必要です。

来庁する人のほとんどは困ったことがあって窓口にいच्छやいます。

何に対して困っているのかを聞き、提供できるサービスを説明する必要があります。

行政の都合を押し付けるのではなく、相手の立場に寄り添って話せる人を求めています。

山口労働局は、あなたの力を必要としています。



厚生労働省 山口労働局